

# テーマ③ 『情報共有支援』 に関する取組み

## 「福島区の在宅医療を考える会」と「病院連携部会」 との橋渡しを目指して

福島区在宅医療・介護連携相談支援室

（受託法人：福島区医師会・中之島いわき病院・  
福島区医療生活協同組合）

# 相談支援室による福島区在宅医療への取り組み

## ・相談窓口の設置

(木: 医師会、水: 中之島いわき病院、月・火・金: 福島医療生活協同組合)

## ・コーディネーターの関係先訪問

## ・月1回のコーディネーター会議の開催

## ・福島区の在宅医療を考える会・同世話人会への参加

## ・研修会等の開催・参加

## ・健康展、区民講座でのアンケート実施と区民への啓発

## ・相談支援室のホームページを開設

## ・在宅医・ケアマネジャー・訪問看護師への情報発信の円滑化

▶在宅医療・介護連携相談支援室、区役所、地域包括支援センターによる研修会・懇談会の開催

▶在宅医療に取り組む医療・介護従事者への情報発信

▶居宅連絡会・訪問看護事業所への情報発信

▶多職種顔の見える連携の推進



コーディネーター会議

**医療機関・介護従事者の皆様へ**  
**福島区医師会**  
**「在宅医療・介護連携相談支援室」のご案内**

高齢者等が住み慣れた地域で自分らしい生活ができるように、医療や介護の関係者の連携を支援するための相談窓口を開設いたしました。

**区民（介護保険第1号被保険者および第2号被保険者）およびその家族等**

医療・介護サービスの連携

医師・診療所・地域連携室・歯科・薬局・訪問看護ステーション  
相談支援室（在宅医療・介護連携支援コーディネーター）  
在宅介護支援事業所・地域包括支援センター・介護保険課等

医療 福島区役所 介護

**事業内容**

- かりつけ医の紹介
- 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築
- 医療・介護関係者間の情報の共有の支援

**受付日・時間**  
月曜日～金曜日の午前9時～午後5時（土・日・祝・年末年始は休み）

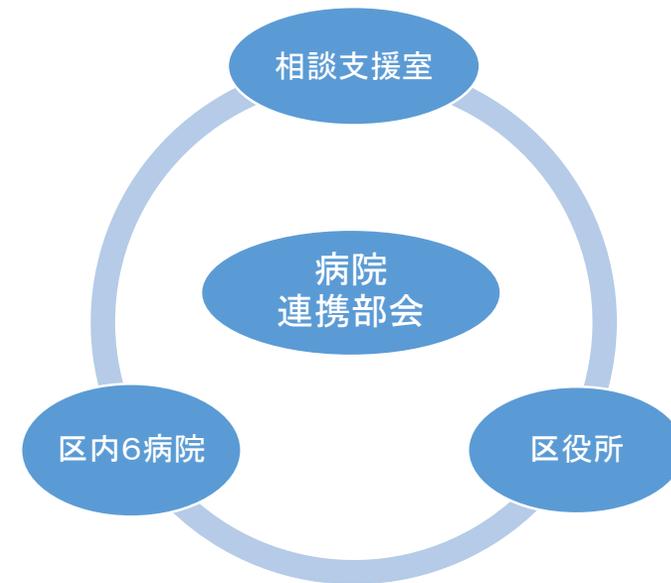
**相談受付窓口**

福島医療生活協同組合内（月・火・金） ☎ 080-8337-3960  
中之島いわき病院内（水） ☎ 080-8337-3959  
福島区医師会内（木） ☎ 080-8337-3958

E-mail: fukushima.zaitaku@gmail.com

「在宅医療・介護連携相談支援室」では、医療・介護専門職である在宅医療・介護連携相談支援コーディネーターが管理のご利用をおまわしております。

- 平成19年度 「福島区の在宅医療を考える会」発足(医師会主体)
- 平成27年度 「福島区地域包括ケアシステム推進会議」発足(区役所主体)
- 平成29年度 福島区在宅医療・介護連携相談支援室設置  
上記2会議体を共同開催
- 平成30年度 「福島区地域包括ケアシステム推進会議」病院連携部会



※必要に応じて適切な関係先が参加

# 相談支援室の病院連携部会における取り組み

目的

円滑な入退院支援

内容

- ・区内6病院間の情報共有と多職種への情報発信
- ・課題の抽出・検討

## 入退院支援にかかる課題等

各病院の医療資源の把握

患者情報の不足

病院主治医・患者・家族の在宅生活イメージの相違

# 相談支援室の病院連携部会における取り組み

## 各病院の医療資源の把握

表1 福島区内6病院の病棟機能

病院名	ベッド数	機能
関西電力病院	400床	急性期356床、リハビリテーション44床
首藤病院	86床	療養型
JCHO大阪病院	526床	急性期526床
中之島いわき病院	98床	一般66床、地域32床
フジタ病院	62床	地域30床、療養32床
松本病院	199床	一般93床、リハビリテーション49床、地域44床、療養13床

表2 福島区内における各病棟機能別数

急性期	882床	64.3%
一般	159床	11.60%
リハビリテーション	93床	6.78%
地域	106床	7.73%
療養	131床	9.56%

## 患者情報等の不足

病院側と介護支援側で、

当該患者・利用者の情報に相違や

患者情報の不足

## 連携シート(素案)の作成

最小限

基本情報

記載

特記事項

## 連携シート(素案)の作成

ケアマネージャーと地域医療連携室・相談室との「連携シート」(素案)

氏名 \_\_\_\_\_、 男・女、 生年月日 \_\_\_\_\_ 歳  
住所 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

「本人の情報」  
介護度(介護 \_\_\_\_\_)(支援 \_\_\_\_\_)、未申請、申請中、区変中、  
医療保険( \_\_\_\_\_)、障がい(身障・精神)、生活保護

「本人の状況・問題点」  
○入院の状況、退院にむけて(想定される困難なこと、問題など)

○退院にかかわっての相談者の有無  
\*有(キーパーソンは \_\_\_\_\_)  
\*無(なぜなのか \_\_\_\_\_)

○退院にむけて想定される事項  
\*社会・経済的問題  
  
\*病気に対する理解度、意思決定の有無(本人、家族の)

\*社会資源(制度に係る)問題

○想定されるサービス等  
\*医療面では、

\*介護面では、

\*その他に関して

## 研修会等の開催・参加

### 研修会の開催

- スキルアップ研修会 64名
  - 医療・介護関係者向け研修会 65名
  - 入退院支援研修会 75名
- 参加職種：医療・介護従事者

### 研修会等への参加

- 事例検討会（3回）
  - 福島区民講座（3回）
  - 救急講演会（3回）
  - その他研修会等
- 参加職種：医療・介護従事者



入退院支援研修会



スキルアップ研修会

# 各種アンケートの実施

- ・介護従事者向け
- ・医療機関向け
- ・区民向け
- ・研修会等参加者向け

アンケートでいただいた意見をもとに  
相談支援室の活動に活かし

- ▶医療・介護従事者へ情報発信する
- ▶多職種顔の見える連携の推進する

相談支援室の存在をさらに周知し、  
在宅から入院へ、病院から在宅への  
切れ目のない在宅医療・介護体制を目指し  
情報収集・発信を行っていく